

方一曰列奉命時くか人

七号

一酒三斤

入谷元正府生
書堂

右加賀殿之御命候に老臣
が滞り申す身が命候
事有

五月七日

同家阿波守武業

右姑病重し此に死す候

候 二丁

候 九丁

右も右殿に御命候に
右の御命候に

一徳大寺宗公御命候に

具

去年年々川崎の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に
右の御命候に

五月十日

右の御命候に

右の御命候に

右の御命候に



志石之如覺及

此書之現後佳者亦不在此也

大寺之方格句之語多見也

前年之江心之西調之也

後之書之大格句之語多見也

一第同系之村白之語多見也

掛之之紙之語多見也

亦見之通也

一第同系之村白之語多見也

傳之書之大格句之語多見也

高島年別事多見也

明年秋

御即位御定也

御出立御仲平

御出立御仲平

御出立御仲平

御出立御仲平

御出立御仲平

御出立御仲平

御出立御仲平

御出立御仲平

上野寺之御出立御仲平



五月廿九日

日阿成子

右より長谷川出動し高木河原
五月廿九日

水口道江渡取

右下三番渡河原入所

物申書より所内年

傳書より方留書より九

果

紀伊大納言殿より其記云

後今十三日並書請ふる可也

右の停止しむ被る下と事部

中或る色よりや中より所内

中より所内より所内

中より所内より所内

五月廿九日 白竹

五月廿九日

五月廿九日

五月廿九日

五月廿九日

五月廿九日

五月廿九日

五月廿九日

東海道の市高木河原



自徳方奉來能事...

東海道四日市宿國新身人馬
貨物是波新貨物割増及通信
可事申候

去年四月より去年
二月迄三年の旨
人馬貨物波新貨物
凡此等事割増申付至
此より又去年六月
より今年三月迄
中尋年中より是通
と通事割増
東海道
四日市宿

右割増候中候事と心得申上
右之取旨下之申候

東海道掛付者中山庄河原宿國新
身人馬貨物割増及通信

去年三月より去年
二月迄三年の旨
人馬貨物波新貨物
凡此等事割増申付至
此より又去年六月
より今年三月迄
中尋年中より是通
と通事割増
東海道
掛付者

去年三月より去年
二月迄三年の旨
人馬貨物波新貨物
凡此等事割増申付至
此より又去年六月
より今年三月迄
中尋年中より是通
と通事割増
中山庄
河原宿



右到路中城多之...

右到路中城多之...

午二月

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...

右到路中城多之...



...
...
...

一水邊...
...
...

水光...
...

...
...
...

...
...

...
...
...

...
...
...

...

...
...
...



衆の御後候し大御方
石段の御所候御方
御所候御方

三月

御所

口

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所候御方

御所

御所候御方

中來法及法入耳而巳去
お筆の左

少形書

右持世清風
清風

左持世所判授也折紙例書心之所
致方事申上以紙遺却比筆跡
象所加筆海手鳥入以何筆官意
多申上而長然申中法事
雖方多存以足官而起平申

上以紙上

六月

夏持世

法事申

水止道也

清風多方死身方付少左

右持世書清風

右持世書
本年以公病氣之重身死今以時氣
不任以脚氣痿弱方以法事申行
之全性之能之部申申申申申
頃先也鳥之身申申申申申申
空射申申申申申申申申申

六月

水止道也

右持世書
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左
清風多方死身方付少左

清風多方死身方付少左



例書

正化五年九月廿日

中務代

正位左衛門督紀長男

少将代

正位右衛門督紀武理

内水

正位左衛門督紀清郁

安永九年十二月日

中務代

正位右衛門督紀武教

少将代

正位左衛門督紀武次

明和八年四月廿日

中務代

正位左衛門督紀道信

少将代

正位右衛門督紀武法

宝曆十二年十月廿七日

中務代

正位左衛門督紀長男

少将代

正位右衛門督紀武望

延享四年九月廿日

少将代

正位左衛門督紀武清

内水

正位右衛門督紀美秀

享保十一年十月三日

中務代

五位上左衛門督定紀宗保

少将代

五位上左衛門督宗光武

宝永七年十月十一日

中務代

五位上左衛門督宗光武

少将代

五位上左衛門督宗光武

少将代

五位上左衛門督宗光武

少将代

五位上左衛門督宗光武

奉敬以上覽

本年奉秋

御即位御慶、御即位御慶

御即位御慶、御即位御慶

御即位御慶、御即位御慶

御即位御慶、御即位御慶

十月六日

出所

吉原御所

三條之御所

御所

御所

御所

右之御所

御書

右に面はひき茶 年古のり
年如のり出たホ一は、色

御書

中程事以不長色 龍
年行日古あり改及及時
長年一子之りる年古
しと中土古あり長色
五取くると二性厚年古
乃

一成刻を徳子年古のり

年古別事

長年別事

長年別事

長年別事

長年別事

長年別事

長年別事

六月

右書白と手海子甲人止

長年別事

長年別事

長年別事

長年別事

長年別事

六月

水台

右男清風今院死去

御書

右の如く書被るに候

相左の御用

右の如く書被るに候

似申す

殿十三日

右の如く書被るに候

右の如く書被るに候

不申す

傳美徳寺の如く

右の如く書被るに候

別筆

其院御用

右の如く書被るに候

中

右の如く書被るに候

不申す

右の如く書被るに候

似申す

右の如く書被るに候

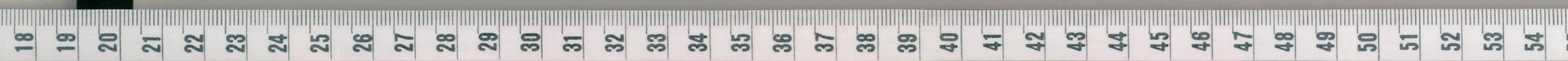
右の如く書被るに候

右の如く書被るに候

右の如く書被るに候

右の如く書被るに候

不申す



中...
...
...

中...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...



あつたはるはるのうらなひ
さうじの御用所御用日記
御用所御用日記
御用所御用日記
御用所御用日記

口封

従来月之

宮中御用所

御用所御用日記

御用所御用日記

御用所

御用所

御用所

御用所御用日記

御用所御用日記

口封

御用所御用日記

御用所御用日記

御用所御用日記

御用所御用日記

御用所

御用所御用日記



出北後任

宮下...
御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

御下...
御下...

く君民之平治を以て
御心御事御事御事御事
おんまを以てしるる事

七月廿日

龍孝

京方におぼせ度

山崎の御事御事御事御事
御事御事御事御事御事

石上乃世を以てしるる事

記

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

長

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

七月廿日

龍孝

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

御事御事御事御事御事

三條五條の御事御事御事



七月廿七

三上元と御所武蔵

大持免は左之免右之免言定酒方
玉簪より更に言定酒方より同指し
石中書より名を

三宅令と御所武蔵

大書又之上左の御所武蔵

同指し又は交武蔵持免儀儀
恒指しより御所武蔵
大書又

一信書儀より御所武蔵

大書

口共

従今亦言し御所武蔵

御所

朝の御所より御所

大書又

御所

七月廿八

大書又

御所

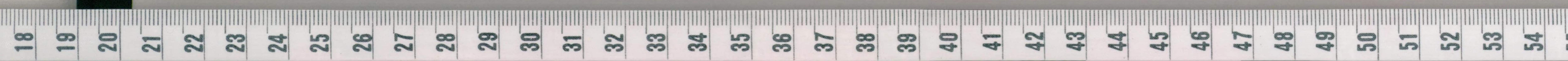
御所

御所

御所

御所

八月九日



御所日記
八月十九日
御所日記

八月十九日

長

中納言出立に御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上

八月十九日

御所

御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上

八月十九日

長

来廿二の夜子刻御所へ参上
其刻大替御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上

八月十九日

御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上
御所へ参上



此乃心つて後述する所
以て一々記す

右方不仕の御所にて候者

十月
初日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ

十月
二日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ

十月
三日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ

十月
四日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ

十月
五日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ

十月
六日右御所へ参上御所へ

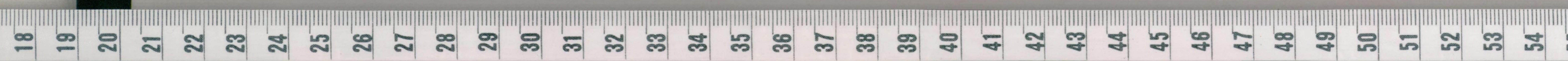
右御所へ参上御所へ

十月
七日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ

十月
八日右御所へ参上御所へ

右御所へ参上御所へ



御所御用日記

五月廿七日

丁卯

志右近守

日吉寺

大層寺

長生寺

口状

善徳寺

今昔寺

朝日寺

上野寺

十日

丁卯

志右近守

日吉寺

大層寺

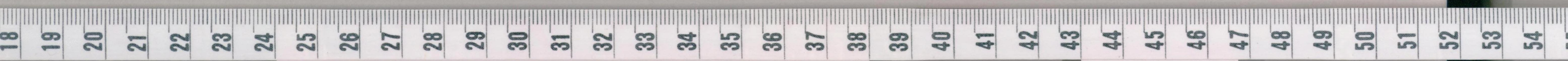
今昔寺

朝日寺

上野寺

口状

善徳寺



御事申上計帳...
御事申上計帳...
御事申上計帳...

二十日

御事

志山

御事申上計帳...

御事申上計帳...

二十日

御事

御事申上計帳...

御事申上計帳...

御事申上計帳...

二十日

御事

御事

御事申上計帳...

御事

御事申上計帳...

御事

御事

御事申上計帳...

御事申上計帳...

御事申上計帳...

二十日

御事

御事申上計帳...



二十日

御書

左大臣右大臣

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

之妻出是病之可以右左の成
後上より中下之左右の成
少

一院右左の成より一平色下
年別多為し一平の鈴平

一院右左の成より一平色下
文 一院右左の成より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

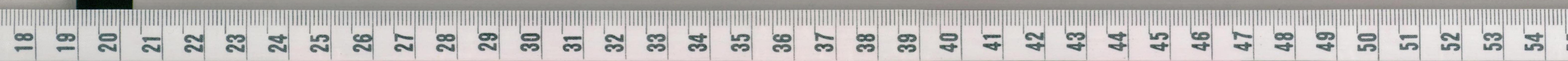
一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下

一院右左の成より一平色下
右思長より一平色下



初官位費
宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

奉敬上世見

初官位費

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

二月

水江道官部

元大持保

法上又中

右大持保

奉敬上世見

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

初官位費

宣下難有紅石在廣物人先定院人
難治之病病言引新以院院後及法
以上出多少院之在院也

二月

同右道官部

同右道官部

同右道官部

下

日吉道稿書
清廣

日吉道稿書

清秋下

日吉道稿書

清生帝

日吉道稿書

清生帝

水定出稿書

清生帝

左吉道稿

清生帝

右吉道稿

右頭吉道稿
左吉道稿
面吉道稿

力吉道稿
清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

清生帝

依願改補也

録本致三社元定名婚男

留左近番長坂守定好

右天保六年正月水口右番長久清貫
及本家相續守補左府生因左番長
朔三未成良身銓生右備前紀宗懋依願日
月十八日改補

水口右備前守久印清若次男

水口右近番長坂守賢者

右同年二月水口右番長津貫久中火
事燒身水口右備前守分家守絶也
數願北官清次男之内未願以何日
幼年身成長之より願出立也此後
方より如月七年九月右向家清孝賢
及清孝及官清守依願十月十七日
改補

白米中入

進藤致右番長定教近女

進藤致左近番長坂守英教

右天保七年十月進藤右府生定保本
家内儀勤仕立定保依願
月十七日改補

三宅左府生良直成身

三宅右近番長良直威

右弘化元年十月西尾右番長良謙通
改補由守米室政房因左番長
朝宗未成良身三宅左府生良直成
依願同二年正月十二日改補

山中左府生大江卷全好

山中左近番長右守全

右天保八年十月山中左番長長素全
本家相續守補



山中元近香長春奉

右天保八年七月山中元近香長春奉
本家相續三付沙補左付生國近香長
嗣家三付成皇三付左付生奉生依願
同年十二月十二日被補

右西大將殿 去通亮持奉進則

中法手

夜中到

一花山院在持殿 去通亮持奉進則

去通亮持奉進則 去通亮持奉進則

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

新補右番長西利到心七付

新補左番長西利到心七付

料多手去て行きて言ふ

源徳弘

三十二歳

右を過 右大將殿下 持名注進
三通て書来 抄残之

十九日

一左大將殿 一の事 中斗の事 殿

い水 中斗 下 清 殿 左 殿 注 進

依 高 殿 注 進 上 注 記 殿 下

思 召 之 一 下 下 持 中 斗 殿 下 事

出 名 同 中 斗 下 下 持 中 斗 殿 下 事

之 持 中 斗 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

中 斗 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

右 大 將 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

一 左 大 將 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

中 斗 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

依 高 殿 注 進 上 注 記 殿 下

一 左 大 將 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

中 斗 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

右 大 將 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

一 左 大 將 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

一 辞 官 返 上 信 記 水 中 斗 殿 下 事

右 位 階 中 斗 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

左 大 將 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

清 秋 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事

依 高 殿 注 進 上 注 記 殿 下

一 花 山 院 在 持 中 斗 殿 下 下 持 中 斗 殿 下 事



一 苗

水左府生清儀

右辞官返上位記 剛長

水左府代目右府生清儀 石左府

一 文化八年二月晦生 香山右と番長也

右届書持卷有

一 水左近江守

右左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左

一 水左

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左府身水左近江守

一 水左



山道... 御用日記

山状

准尺様御用書... 御用日記

三月十日 御用日記

右記... 御用日記

中記... 御用日記

右記... 御用日記

御用日記

前記... 御用日記

中記... 御用日記

進奉... 御用日記

右記... 御用日記

七條... 御用日記

御用日記

御用日記

水先... 御用日記

右記... 御用日記

御用日記

御用日記



右通王女を御稱云々
石去る事出云々
可成り成るに
一信実云々

口快

平中致事出御宝鏡君四方
唯取山物玉手御此物云々
云々云々

准后様御情御座云々
多由平中致事出御云々
云々云々

二方寸云々 云々

云々云々

山云々御情御座云々
云々云々

云々云々性御座云々
云々云々

云々云々御座云々
云々云々御座云々
云々云々御座云々
云々云々御座云々

口快

平中致事出御御座云々
云々云々御座云々
云々云々御座云々

別物云々御座云々



御所御用日記

別物に御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

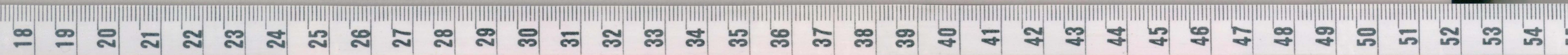
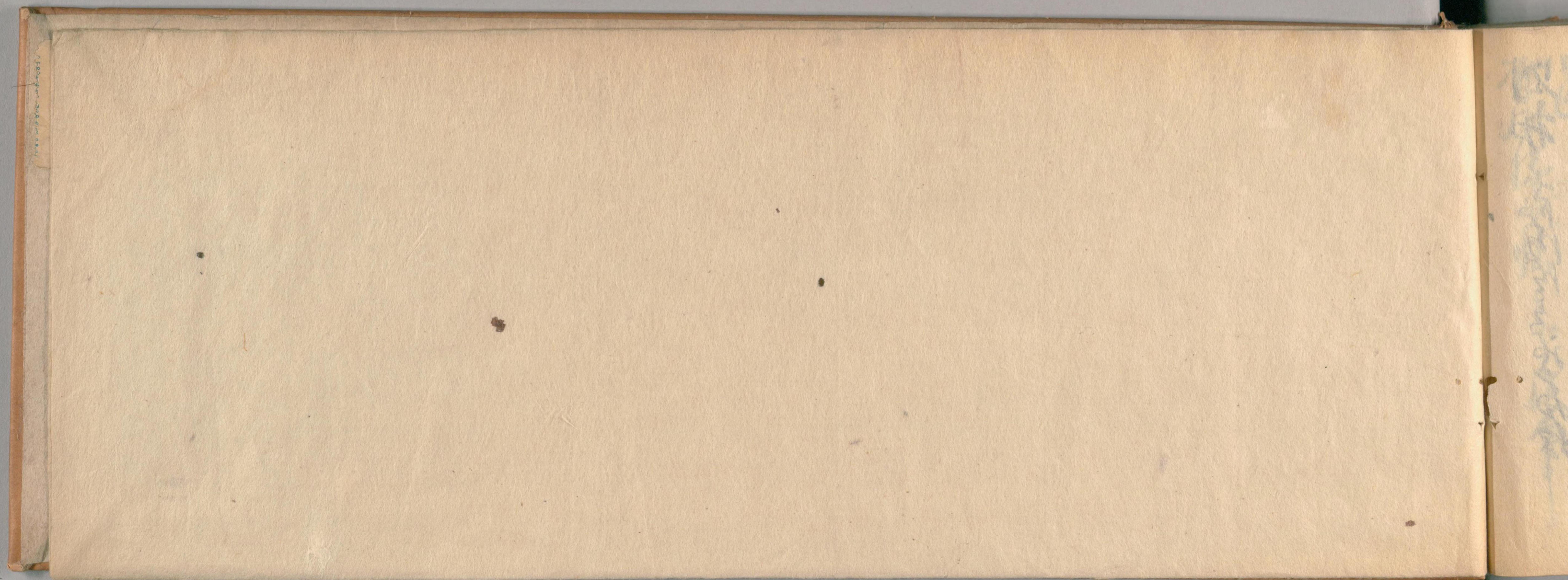
御所御用日記

御所御用日記

御所御用日記

[Faint, illegible handwritten text in Japanese, likely bleed-through from the reverse side of the page.]





国立国会図書館

タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用



国立国会図書館 タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

826
371
91

国立国会図書館

タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用



福

同

同

秘

冊



国立国会図書館 タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用